学校番号	２１２

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「ＭＯＵＳＡ　２」　（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「音楽」という教科は、さまざまな能力を必要とします。「音楽Ⅱ」においては、音楽Ⅰに引き続き、①行動力②コミュニケーション能力③責任能力④（自己）表現力を「音楽」を通して引き出し、より一層磨くことを目標とします。

音を能動的に「聴く」ことを基本におき、他者と演奏面でのコミュニケーションをとるために、積極的に行動してください。

得意・不得意に関係なく、諸活動に積極的に参加することで、自己表現能力も培われていきます。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方、考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。

（1）曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

（2）個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。

（3）主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	（音楽表現の技能） 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱・器楽・創作で表している （鑑賞の能力） 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めている。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて独自の表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴いたりしている。	主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	演奏	【歌唱】 「糸」「ハナミズキ」 混声2部合唱 【器楽】 三線弾き語り 「島唄」 「三線の花」 ギター弾き語り 「Happy Birthday to you」 「天体観測」 リコーダーアンサンブル 「夏は来たりぬ」 「ひまわりの約束」	a: 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、個性豊かに表現を創意工夫している。 c: 主体的・協動的に演奏活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	ワークシート	観察 ワークシート
	音楽理論・鑑賞	【ソルフェージュ】 記譜法 音楽理論基礎 創作 【鑑賞】 ミュージカル 「オペラ座の怪人」 「Rent」 ミニマムミュージック	a: 創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、旋律を作ったり、作った旋律に副次的な旋律や和音などを付けた音楽を作ったりする技能を身に付けている c: 主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている	ワークシート		ワークシート 観察
2学期	外国語の歌	【歌唱】 ミュージカルの歌曲 「オペラ座の怪人」より 混声3部合唱 「Rent」より	a: 曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、英語の発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。 b:リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想や、楽曲の文化的・歴史的背景に関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取 グループ唱テスト	ワークシート	観察 ワークシート

		合奏 ラ･クンパルシータ マリーゴールド	a: 創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている b: 表現したいことの特徴を知覚感受し、表現を工夫している。 c:主体的･協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	ワークシート	観察 ワークシート
3学期	音楽発表	【歌唱】 混声3部合唱 【器楽アンサンブル】 ｼﾝｺﾍﾟｰﾃｯﾄﾞ･クロック など	a: 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、他者との調和を意識して歌う技能を身に付けている b: リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: 音楽発表に自分の役割を積極的に見出し、主体的に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	ワークシート	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度